

【トピックス分析】インバウンド消費動向調査(参考) 大阪・関西万博訪問者に関する分析

【対象調査】B1.地域調査

【分析データ】2025年4-12月期(確報値)

- 「EXPO 2025 大阪・関西万博」(以下、「大阪万博」という。)は2025年4月13日(日)から同年10月13日(月)までの184日間にわたり、大阪府大阪市此花区 夢洲(ゆめしま)を会場に開催された。
- そこで2025年度の「インバウンド消費動向調査」のトピックス分析では、大阪万博期間中の訪日外国人旅行市場の変動を観察する。
- 本分析は、同調査の通常調査の設問項目に加え、大阪万博の訪問の有無について調査対象者から追加聴取をし、集計結果の分析を行ったものである。
- 調査期間は2025年4-12月とし、同調査は四半期単位で集計を行う調査につき、大阪万博開催期間とは完全に一致しない点について留意が必要である。
- 本分析は、大阪万博の訪問ありと回答したn=1338を元に集計を行っている。大阪万博訪問者の出現率が低い都道府県の1人当たり旅行支出における標準誤差率が高くなる場合がある。よって標準誤差率が高い都道府県については当該都道府県が属する地方運輸局等(10区分)の1人当たり旅行支出で代替した上で消費額を算出している。

1. 大阪万博訪問者の消費動向

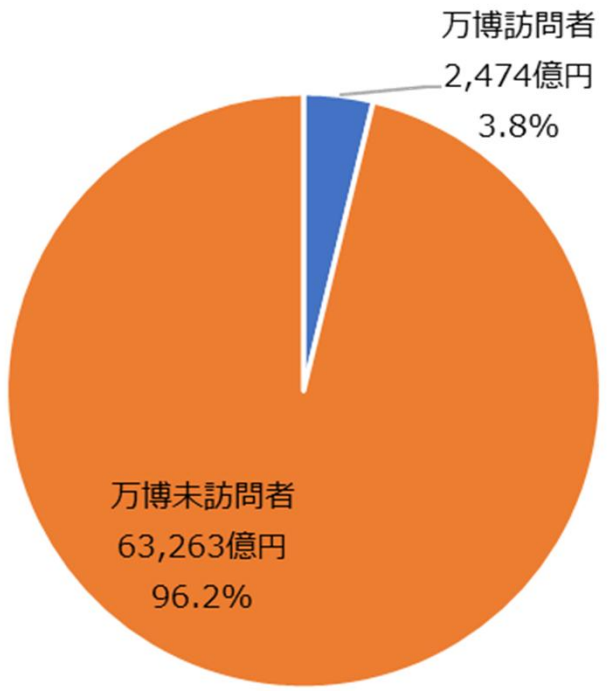
2. 大阪万博訪問者による大阪府を基準とした訪問パターン

3. 大阪万博訪問者の国籍・地域別分析

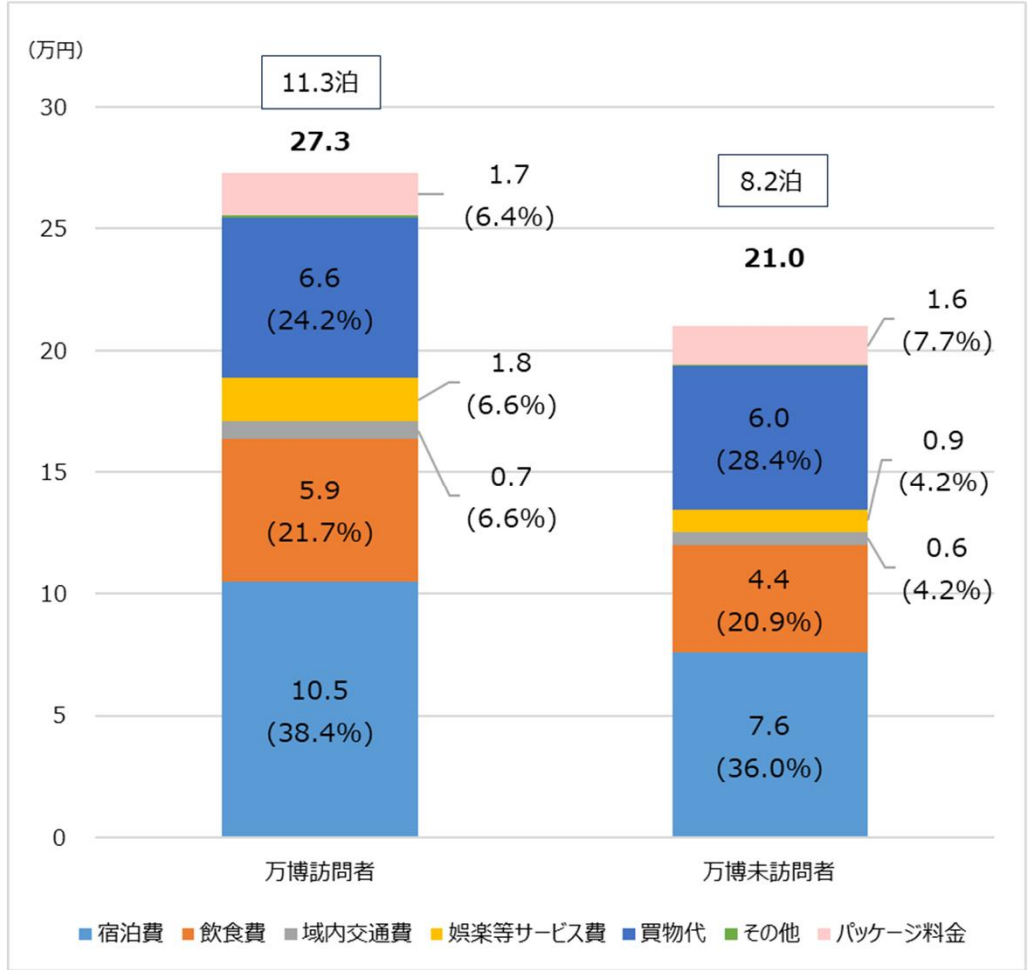
1.大阪万博訪問者の消費動向 | 消費額・1人当たり旅行支出

- 2025年4-12月期の訪日外国人による消費額約6兆5,737億円のうち、万博訪問者による消費額は約2,474億円(3.8%)と推計される。
- 万博訪問者の1人当たり旅行支出を未訪問者と比較すると、すべての費目において高く、また平均泊数が長くなっている。
- 費目別構成比をみると、宿泊費、娯楽等サービス費の割合が高く、買物代が低くなっている。

万博訪問の有無別消費額構成比 注1



1人当たり旅行支出及び平均泊数

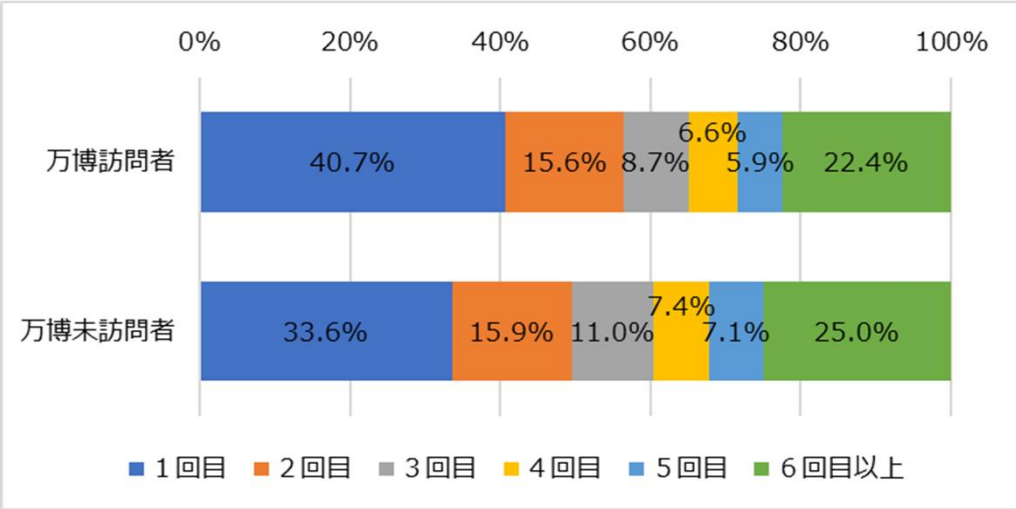


注1) 「B1地域調査」を用いて推計しているため、インバウンド消費動向調査の調査結果として公表している消費額を足上げた数値とは一致しない。

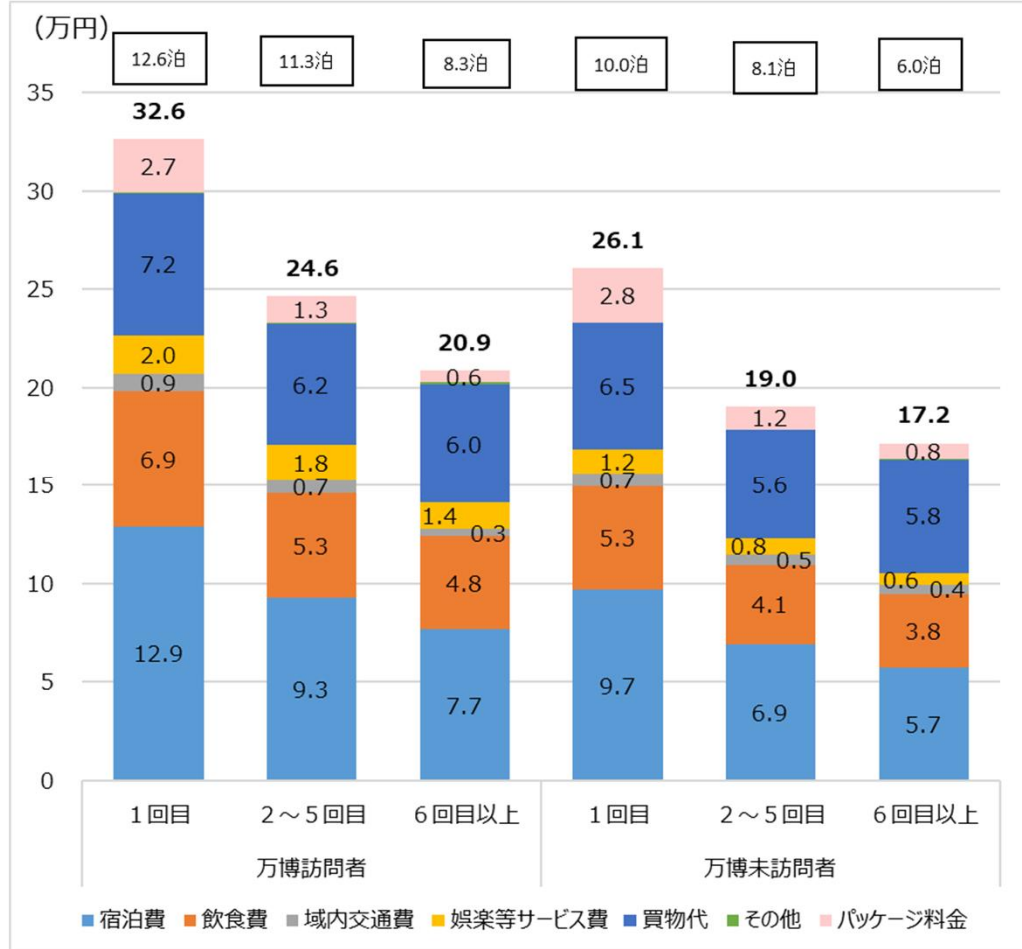
1.大阪万博訪問者の消費動向 | 来訪回数別分析

- 日本への来訪回数別に訪問者数をみると、万博訪問者は万博未訪問者と比較して「1回目」の訪問者が4割と多い。
- 来訪回数別に1人当たり旅行支出及び平均泊数をみると、特に「万博訪問者」かつ日本訪問「1回目」の来訪者は1人当たり旅行支出が高く、平均泊数が長くなっている。

来訪回数別訪問者数構成比

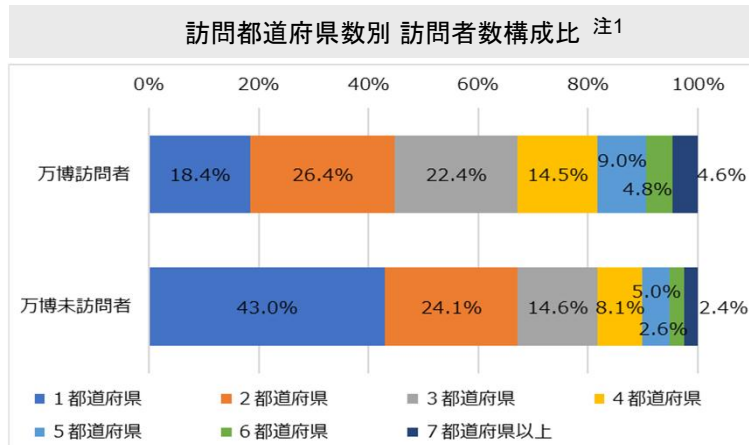


来訪回数別1人当たり旅行支出及び平均泊数



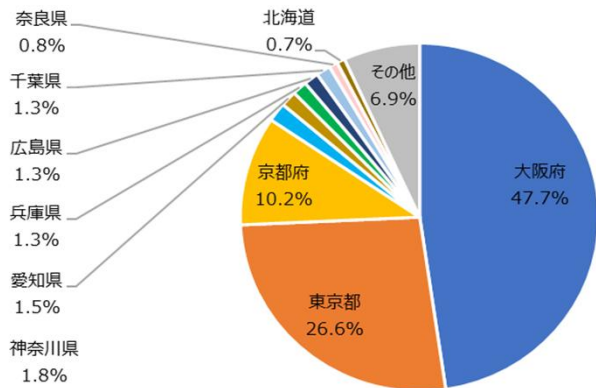
1.大阪万博訪問者の消費動向 | 都道府県別訪問動向

- 訪問都道府県数について見ると、万博訪問者は1都道府県が少なく、2都道府県及び3都道府県訪問者の合計の割合が高くなっている。
- 都道府県別訪問率を見ると、万博訪問者は大阪府、京都府及び東京都を中心に、隣接する兵庫県、奈良県などの近隣都市圏を訪問する傾向が見られる。万博未訪問者と比較すると、訪日外国人に人気のある北海道、福岡県及び沖縄県への訪問率が低い点が特徴として挙げられる。
- また、近畿地方に加え、広島県や香川県などの中国地方や四国地方においても、万博未訪問者と比較し訪問率が高い府県がみられ、万博訪問者は西日本を周遊していると考えられる。
- 万博訪問者の都道府県別消費額をみると、大阪府の割合が半分を占めている。そのほか、京都府、兵庫県などの近畿地方の府県の割合が、万博未訪問者と比べるとやや高い。

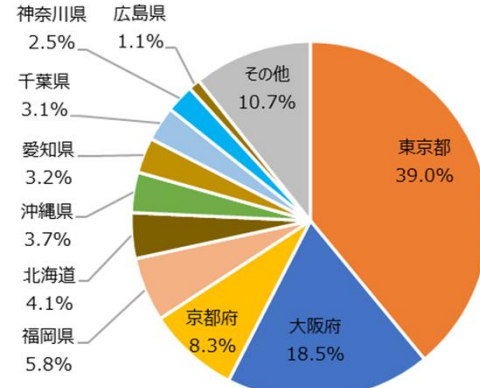


注1) 訪問都道府県数には出入国に訪問した都道府県をカウントしていない。

万博訪問者による都道府県別消費額構成比



万博未訪問者による都道府県別消費額構成比



都道府県別訪問率

	万博訪問者	万博未訪問者		万博訪問者	万博未訪問者
北海道	0.9%	6.3%	滋賀県	1.1%	0.5%
青森県	0.1%	0.8%	京都府	59.8%	29.9%
岩手県	0.1%	0.5%	大阪府	100.0%	40.8%
宮城県	0.6%	1.3%	兵庫県	13.3%	5.1%
秋田県	0.1%	0.3%	奈良県	19.4%	9.4%
山形県	0.2%	0.4%	和歌山県	3.3%	1.3%
福島県	0.1%	0.4%	鳥取県	0.6%	0.3%
茨城県	0.3%	0.6%	島根県	0.1%	0.2%
栃木県	1.0%	1.2%	岡山県	3.2%	1.1%
群馬県	0.1%	0.5%	広島県	8.8%	4.5%
埼玉県	0.6%	1.2%	山口県	0.1%	0.5%
千葉県	29.6%	35.3%	徳島県	0.2%	0.2%
東京都	45.3%	51.2%	香川県	1.8%	1.1%
神奈川県	9.1%	9.8%	愛媛県	0.5%	0.4%
新潟県	0.2%	0.3%	高知県	0.2%	0.3%
富山県	0.9%	1.0%	福岡県	2.6%	11.4%
石川県	3.9%	2.3%	佐賀県	0.1%	0.7%
福井県	0.5%	0.2%	長崎県	0.6%	1.1%
山梨県	7.1%	8.2%	熊本県	0.5%	2.1%
長野県	2.0%	2.6%	大分県	0.6%	3.3%
岐阜県	2.8%	3.3%	宮崎県	0.2%	0.4%
静岡県	2.3%	3.4%	鹿児島県	0.5%	0.7%
愛知県	5.7%	7.0%	沖縄県	1.3%	6.1%
三重県	1.0%	0.7%	延べ訪問率	333.2%	260.2%

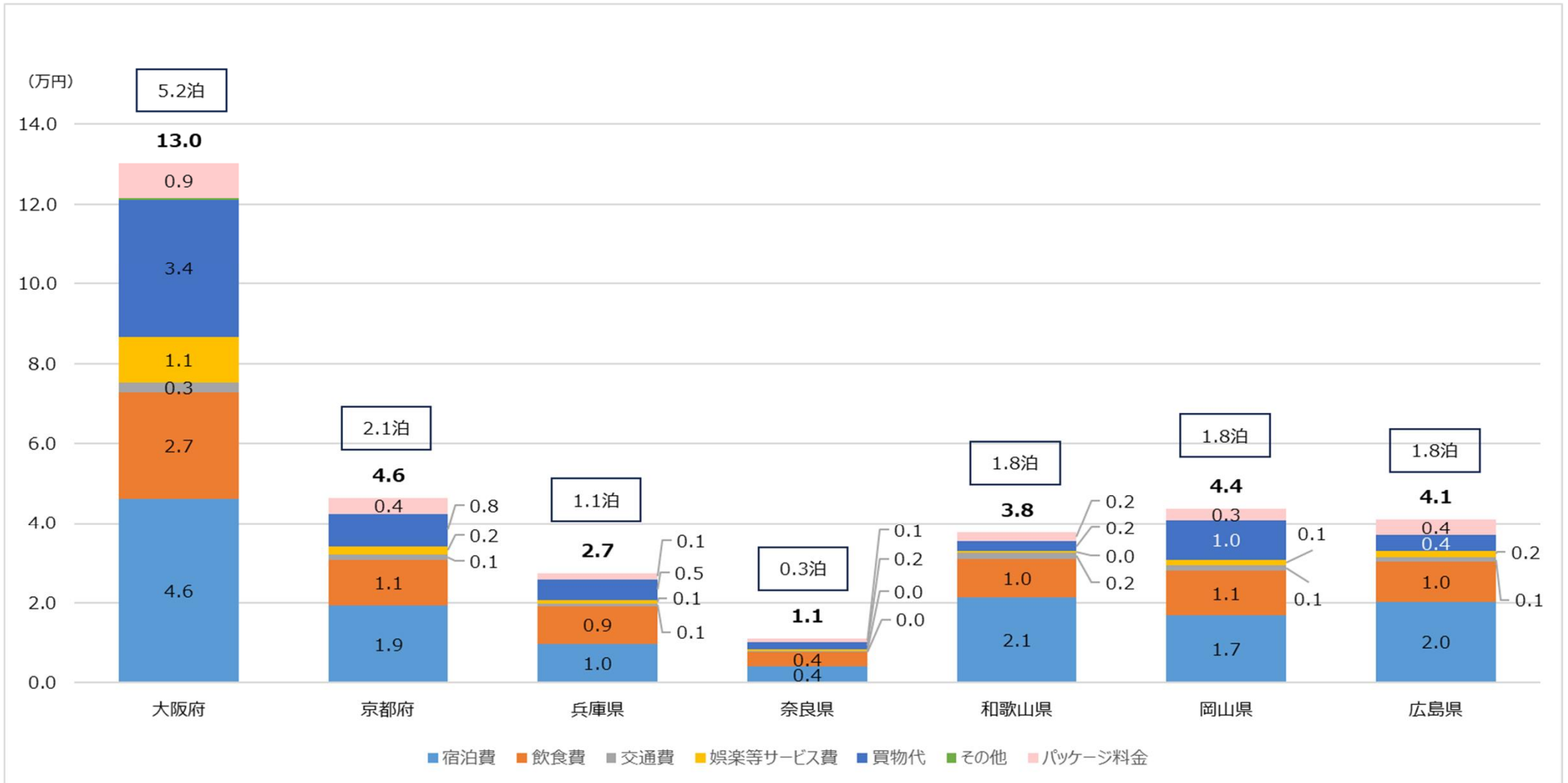
■ : 万博訪問者の訪問率が万博未訪問者の訪問率を超える都道府県

■ : 万博訪問者の訪問率が万博未訪問者の訪問率の2倍を超える都道府県

1.大阪万博訪問者の消費動向 | 都道府県別1人当たり旅行支出

・ 万博訪問者の訪問率が比較的高い近畿地方及び中国地方の各府県における万博訪問者の1人当たり旅行支出と平均泊数を見ると、大阪府が13万円と特に高い。京都府、岡山県、広島県及び和歌山県は、いずれも4万円前後、2泊前後となっている。一方、兵庫県及び奈良県は、相対的に低い水準にとどまっている。

万博訪問者の都道府県別1人当たり旅行支出及び平均泊数



2.大阪万博訪問者による大阪府を基準とした訪問パターン

- 大阪府を初回訪問地とした万博訪問者の都道府県訪問パターンをみると、大阪府から京都府へ訪問するパターンが約23%と最も多く、そのうち、京都府訪問後に奈良県を訪問するパターンが約19%、大阪府に戻るパターンが約17%となっている。
- 一方、大阪府を最終訪問地とした万博訪問者の訪問パターンをみると、同様に京都府から大阪府へ訪問しているパターンが約13%と最も多く、そのうち、大阪府から京都府に訪問後、再び大阪府に戻るパターンが約30%、東京都から京都府を経由して大阪府を訪問するパターンが約15%となっている。

大阪府を初回訪問地とした都道府県訪問パターン

順位	訪問パターン	サンプル数	構成比
-	大阪府のみ	470	18.2%
1	大阪府→京都府	577	22.7%
2	大阪府→東京都	80	3.4%
3	大阪府→兵庫県	88	3.2%
4	大阪府→奈良県	73	3.1%
5	大阪府→広島県	20	0.9%



順位	訪問パターン	サンプル数	構成比
1	大阪府→京都府→奈良県	102	19.3%
2	大阪府→京都府→大阪府	108	17.1%
3	大阪府→京都府→東京都	55	11.0%
4	大阪府→京都府→兵庫県	41	6.9%
5	大阪府→京都府→愛知県	12	2.1%

大阪府を最終訪問地とした都道府県訪問パターン

順位	訪問パターン	サンプル数	構成比
-	大阪府のみ	470	18.2%
1	京都府→大阪府	344	13.1%
2	東京都→大阪府	130	5.7%
3	奈良県→大阪府	96	3.9%
4	兵庫県→大阪府	64	2.6%
5	広島県→大阪府	23	1.0%

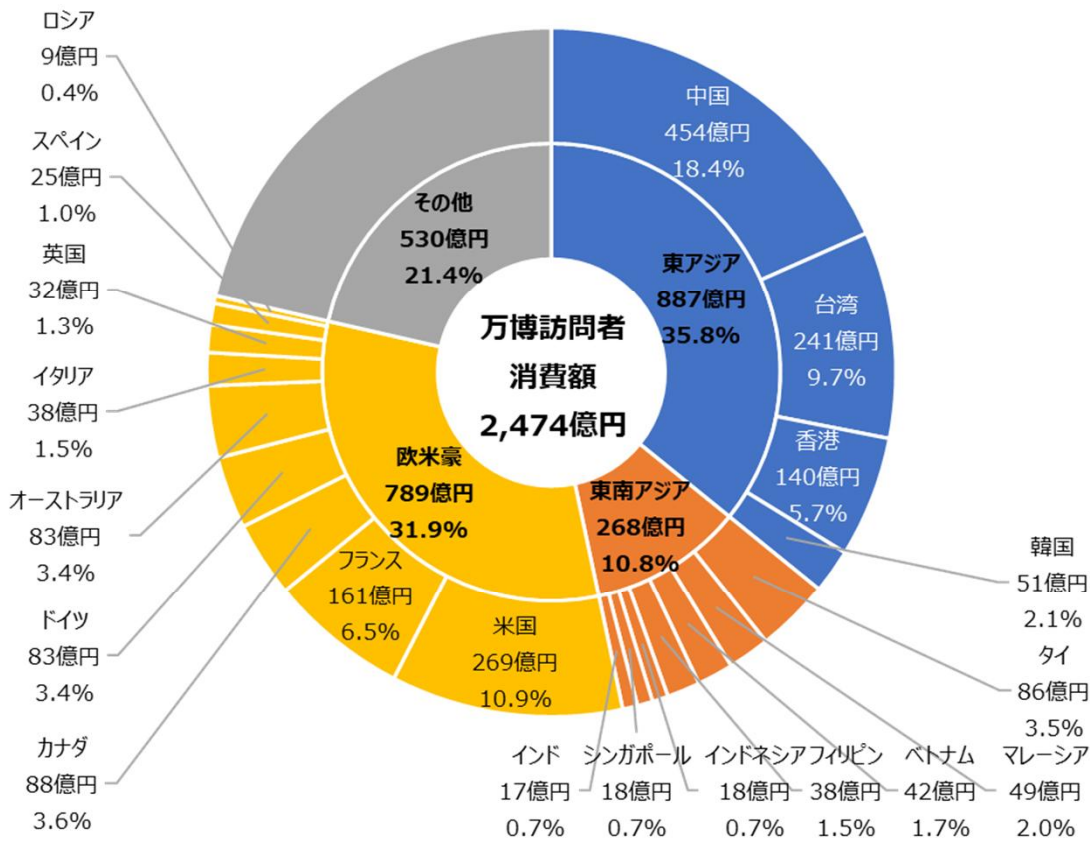


順位	訪問パターン	サンプル数	構成比
1	大阪府→京都府→大阪府	108	29.2%
2	東京都→京都府→大阪府	44	14.9%
3	兵庫県→京都府→大阪府	17	5.7%
4	神奈川県→京都府→大阪府	11	3.9%
5	山梨県→京都府→大阪府	7	2.9%

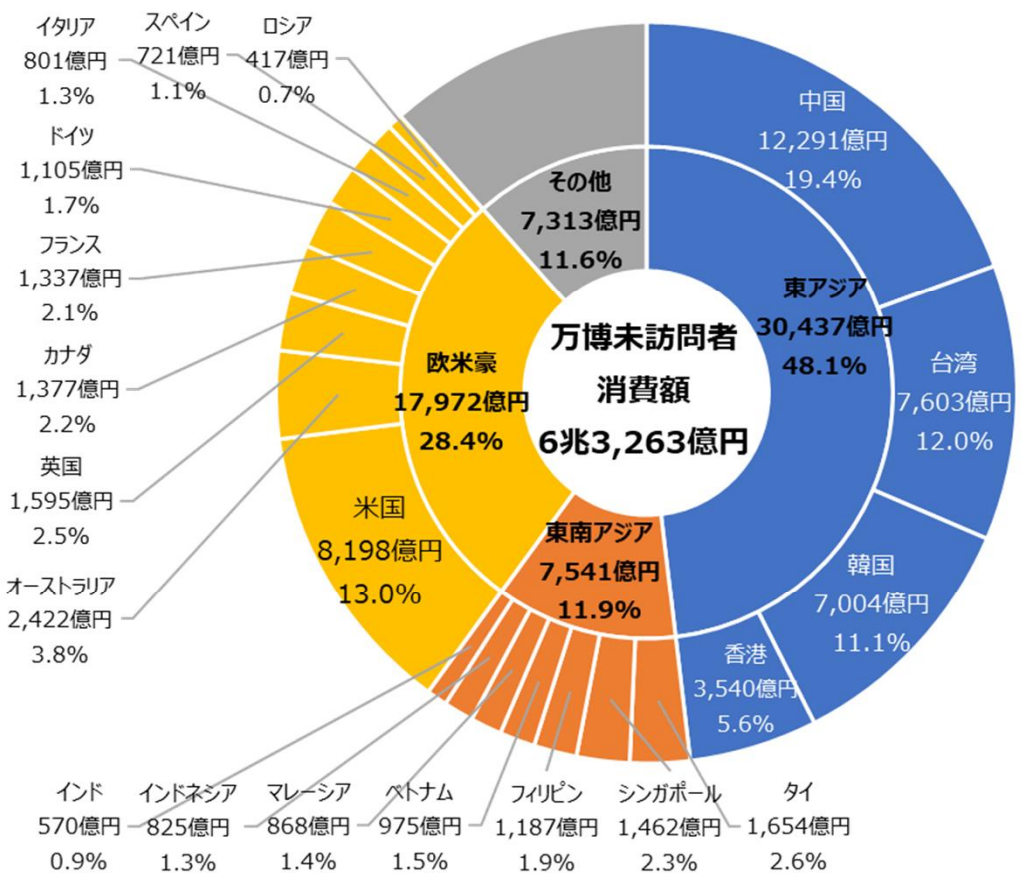
3.大阪万博訪問者の国籍・地域別分析

- 万博訪問者の消費額を国籍・地域別にみると、万博未訪問者は中国、米国、台湾、韓国、香港の順になっているのに対し、万博訪問者は中国、米国、台湾、フランス、香港の順となっている。
- また、エリア別に、万博訪問者は未訪問者に比べて、東アジアの割合が低い一方で、その他(東アジア、東南アジア、欧米豪以外)の割合が高い。特定の国・地域に依存した構造ではなく、多様な国籍・地域からの需要によって構成されているといえる。

万博訪問者の国籍・地域別消費額 注1



万博未訪問者の国籍・地域別消費額 注1

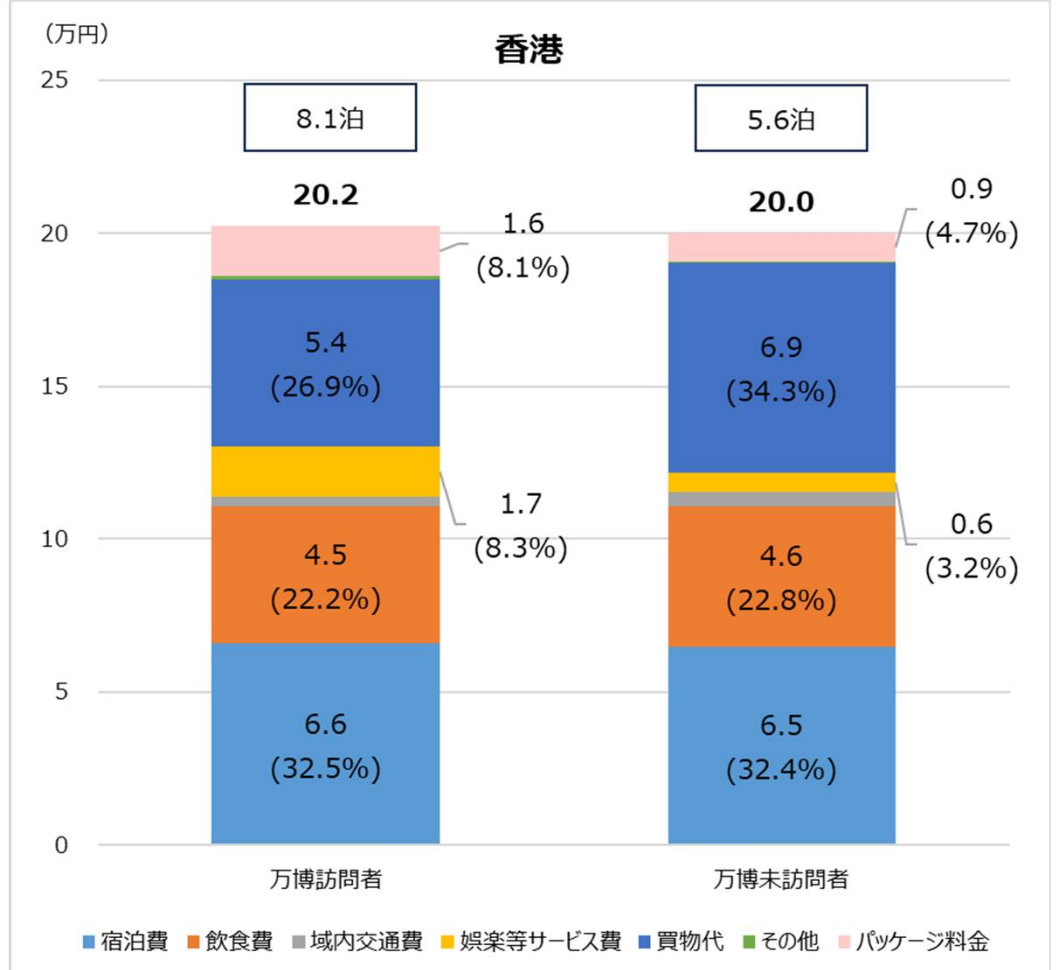
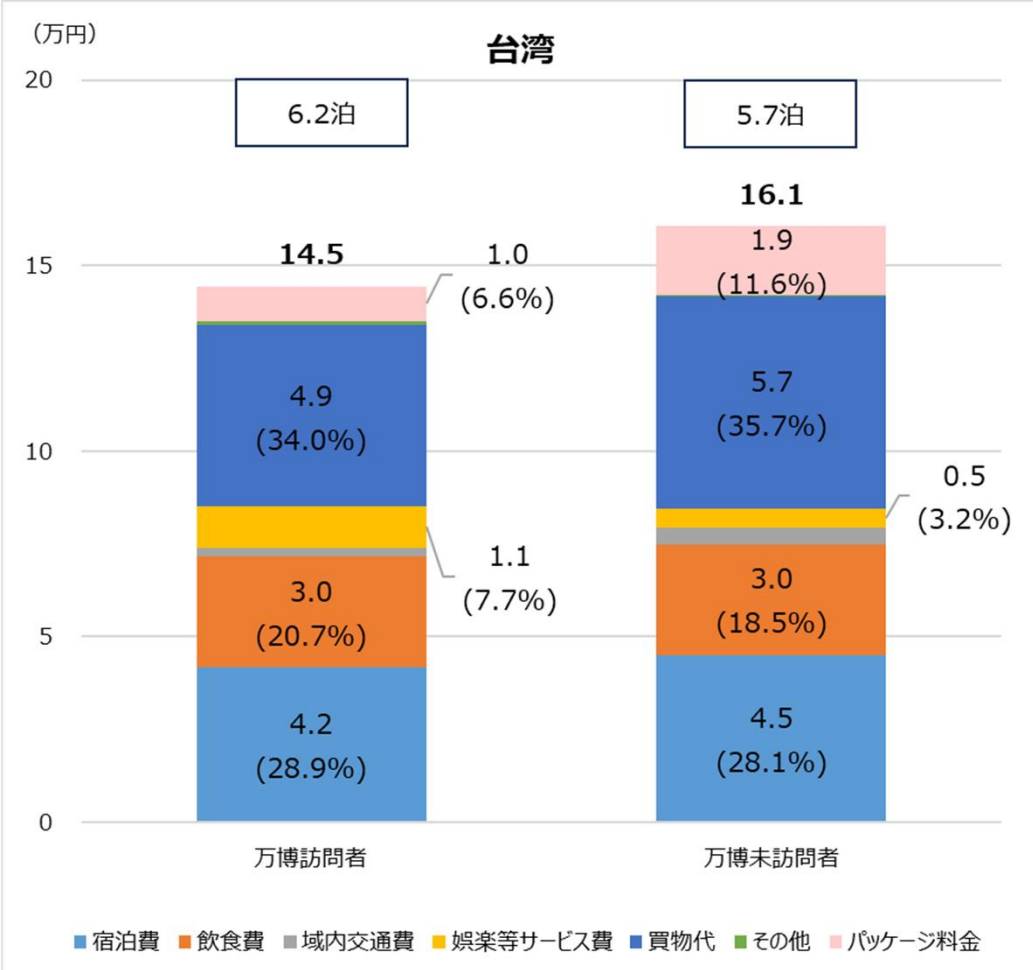


注1) 「B1地域調査」を用いて推計しているため、インバウンド消費動向調査の調査結果として公表している消費額を足し上げた数値とは一致しない。

3.大阪万博訪問者の国籍・地域別分析（台湾・香港）

- 台湾の万博訪問者の消費単価をみると、万博未訪問者と比べて平均泊数が0.5泊長いものの1人当たり旅行支出は低い傾向となっている。
- 香港の万博訪問者の消費単価をみると、万博未訪問者と比べて平均泊数が2.5泊長いものの1人当たり旅行支出は同等の金額となっている。
- 費目別構成比では、台湾及び香港ともに、万博訪問者は、万博未訪問者と比べて宿泊費の割合は概ね同程度である一方、買物代の割合が低く、娯楽等サービス費の割合が高くなっている。

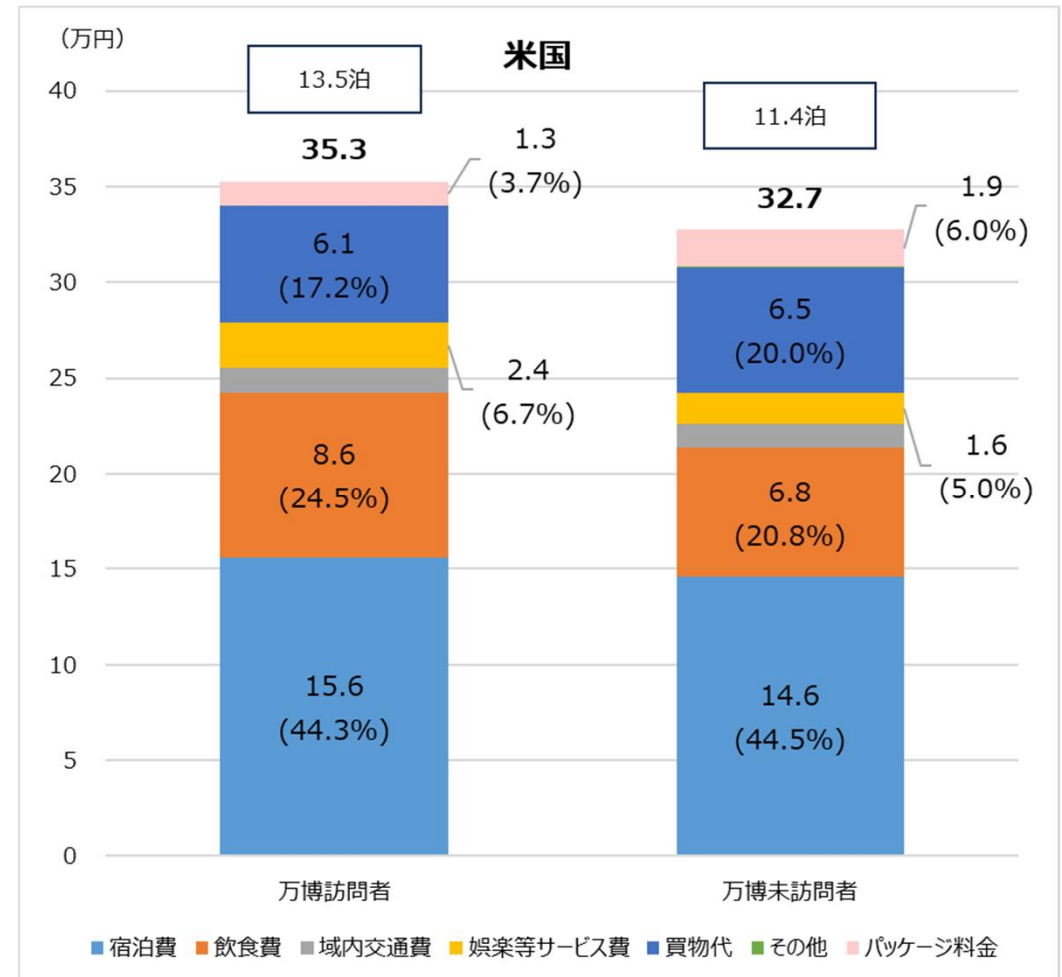
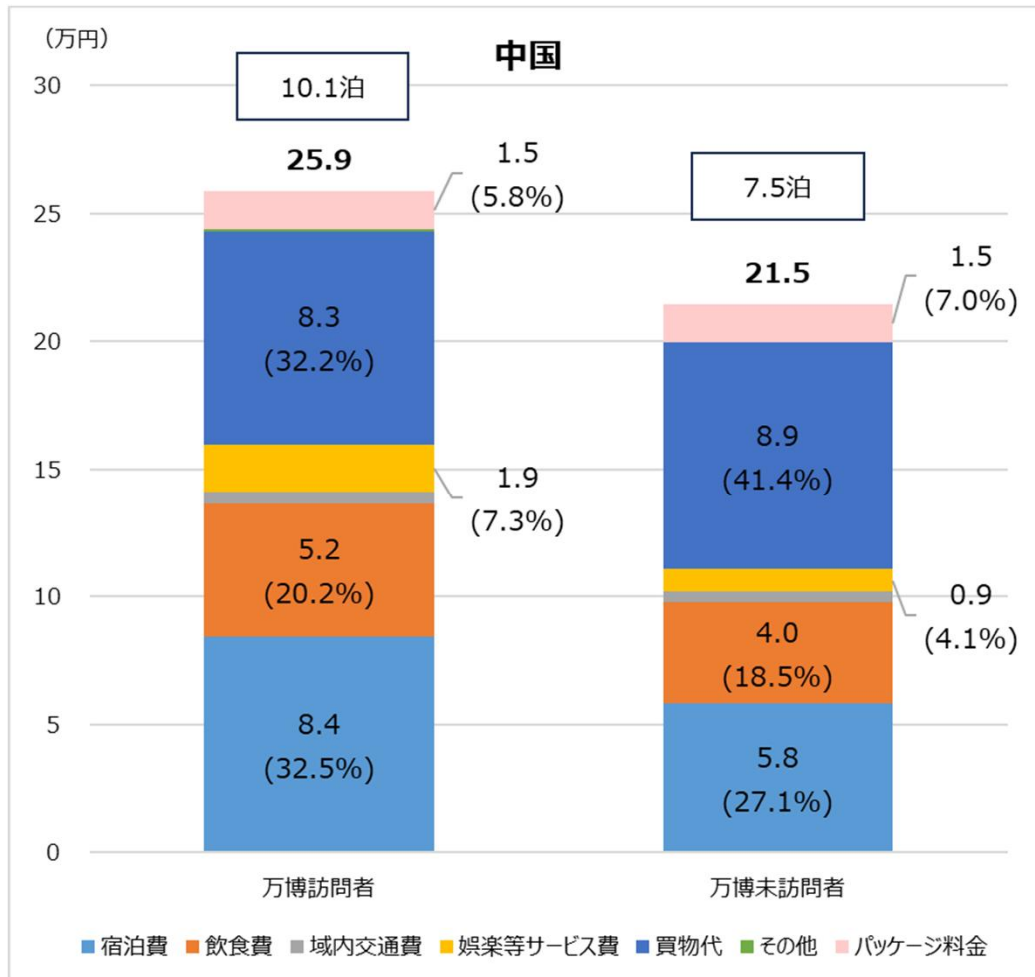
1人当たり旅行支出及び平均泊数



3.大阪万博訪問者の国籍・地域別分析（中国・米国）

- ・ 中国の万博訪問者の1人当たり旅行支出を見ると、万博未訪問者と比べて平均泊数が2.6泊長く、1人当たり旅行支出も高くなっている。
- ・ 費目別旅行支出構成比では、万博未訪問者と比べて宿泊費、飲食費、娯楽等サービス費の割合が高い一方で、買物代の割合が低い傾向にある。
- ・ 米国の万博訪問者の1人当たり旅行支出をみると、万博未訪問者と比べて平均泊数が2.1泊長く、1人当たり旅行支出も高くなっている。
- ・ 費目別旅行支出構成比では、万博未訪問者と比べて飲食費、娯楽等サービス費の割合が高い一方で、買物代、パッケージ料金の割合は低い傾向にある。

1人当たり旅行支出及び平均泊数



3.大阪万博訪問者の国籍・地域別分析（フランス）

- フランスの万博訪問者の1人当たり旅行支出をみると、万博未訪問者と比べて平均泊数に大きな違いはないものの、1人当たり旅行支出が高い傾向となっている。特に宿泊費を比べると、万博訪問者は未訪問者と比べて約11.6万円高いのが特徴である。
- 費目別構成比では、万博未訪問者と比べて宿泊費、娯楽等サービス費の割合が高い傾向にある。

1人当たり旅行支出及び平均泊数

